

2021 年度第 25 回公開教育研究会報告

研究部 葎 内 ありさ

2021 年度の公開教育研究会では、下記の通り、1 年 SSH (スーパーサイエンスハイスクール) 学校設定科目「生活の科学」・「課題研究基礎」、および国語・英語・音楽の 5 つの研究授業が行われた。詳しい研究授業、研究協議の内容等については、担当者より報告する。そのほか、筑波大学附属高等学校とのキャリア教育の連携についてのランチョンセミナーを実施した。講演会では、東京大学名誉教授上野千鶴子氏より、本校の SSH のテーマに関連したテーマで全校生徒を対象に、9 月 29 日 (水) に御講演いただき、生徒との質疑応答を行なった事前録画を公開した。新型コロナ感染症対策を鑑み、オンライン (Zoom) で開催し、全国より 380 名 (本校教員 24 名含む) の参加があった。また、同日に SSH 運営指導委員会を開催した。なお、公開教育研究会は、2016 年度以降は、3 月の SGH や SSH 成果発表会と兼ねる形で開催してきたため、11 月に独立した形での開催は 6 年ぶりとなった。

【 研究授業 】

1 年生必修 SSH 学校設定科目 家庭科「生活の科学」・「課題研究基礎」
「科学的視点を多面的に育む授業実践」

<生活の科学>

「スーパーサイエンスハイスクール家庭科における STEAM 教育

－でんぷんの糊化から見つめるミクロな世界－

葎内ありさ

<課題研究基礎>

「テーマをおいた科目横断的授業『グラフ』(数学・情報・生物)」

阿部真由美，山口健二，朝倉彬，山本夏菜子，松林篤志

1 年生 国語総合

「古文入門期における教材のまとめとしてのグループワーク」

畠山 俊

2 年生 コミュニケーション英語Ⅱ

「教科書の内容理解を主体的な学びにつなげるプレゼンテーション

－ Ochako Reuse Project －

遊馬智美

1 年生 音楽Ⅰ

「未来を拓く〈音楽力〉の育成 － 1 年半の実践から －

原 大介

【ランチョンセミナー】

「筑波大附属高校との学校間連携キャリア教育の展開」

お茶の水女子大学特任准教授 山岸由紀

【 講演 】

「女性リーダーは何を変えるか？」

東京大学名誉教授 上野千鶴子氏

教育関係者のみを対象としたアンケートでは、研究授業は「とても有意義だった」と回答した方が 60.3%、「有意義だった」と回答した方が 39.7% であった。ランチョンセミナーについては、「良い先輩との繋がりを大切にすることは一つのヒントになりました」、「キャリア教育に非常に力を入れているなど思いました」等の感想を頂いた。上野千鶴子氏の講演には、「気持ちを揺さぶられるお話でした」、「テーマとされていた『主体性』を質疑応答に感じることができました」等の感想を頂いた。

第 25 回 公開教育研究会プログラム

1. テーマ：主体性を育む授業づくり
2. 実施日時：2021 年 11 月 20 日（土）9:10-16:00
3. 会 場：オンライン（Zoom）

9:10- 9:20	受付け・接続確認			
9:20- 9:30	開会式・挨拶			
	研究授業			
9:30	【SSH 学校設定科目】			
9:45- 10:30	・生活の科学(家庭科) ・課題研究基礎	国語総合 (古文分野)	コミュニケーション 英語Ⅱ	音楽Ⅰ
10:40- 11:25	研究協議 「SSH 生活の科学・課題研究基礎」「国語総合」「コミュニケーション英語Ⅱ」「音楽Ⅰ」			
11:25- 12:50	11:35～12:05 お茶の水女子大学特任准教授 山岸由紀 ランチョンセミナー 「筑波大附属高校との学校間連携キャリア教育の展開」 昼休み			
12:50- 14:00	SSH 運営指導委員会（オンライン：非公開）			
14:20- 15:50	講演 東京大学名誉教授 上野千鶴子氏「女性リーダーは何を変えるか？」 ※生徒との質疑応答含む（事前録画による上映）			
15:50- 16:00	閉会式・挨拶			